

身障 いわて



社会福祉法人 岩手県身体障害者福祉協会
岩手県障がい者社会参加推進センター

〔電話〕019(637)7636 〔FAX〕019(637)7626

〒020-0831

盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内

発行人 藤井 公博

第119号 令和4年10月1日 発行

Eメール fks-hon01@iwashin.or.jp

「生命の詩基金」より

149組目の結婚祝い金贈呈

ご結婚おめでとうございます



この度、生命の詩基金より149組目の結婚祝い金を贈呈しました。

祝い金を贈呈したのは、奥州市在住の「佐々木彩香さん」です。〔聴覚〕岩手県中途失聴難聴者協会副理事長

結婚祝い金は令和4年9月23日（金）秋分の日、岩手県身体障害者福祉協会（奥州市身体障害者福祉会会長）鈴木次三理事が、佐々木さんのご自宅を訪れお祝い金を本人に贈呈しました。

佐々木さんにはとても喜んでいただいたそうです。

後に祝い金の使いみちについて、冬用のお布団を購入したと伺っております。

佐々木さんご結婚おめでとうございます。

御夫婦のお幸せをお祈り申し上げます。

生命の詩基金では、岩手県に在中。在勤・在学の皆さんを対象に身体障がい者の方々の「結婚祝い金」、「スポーツ振興補助金」、「文化芸術振興補助金」を贈呈いたします。

障がい者の自立意欲と社会参加の促進に役立てております。

皆さんのやさしさを少し分けていただき、基金増成の募金にご協力をお願いします



令和4年度障がい者関係団体との意見交換会

令和4年9月22日ふれあいランド岩手を会場に岩手県との意見交換会が開催されました。

- ① 内容：行政説明 ② 県の障がい保健福祉施策に係る意見交換

社会福祉法人岩手県身体障害者福祉協会からの意見要望事項と県からの回答

意見要望事項	1. 県及び市町村における差別解消条例の制定について		
内 容	<p>本県では、障害のある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり条例が平成22年12月14日岩手県条例第59号で制定し、平成23年7月1日付けで施行されている。その後「障害者差別解消法」が平成28年4月1日に施行された。当協会では県条例の制定に加え、県内の各地域で暮らし障がい者が、住民の理解や協力を得て、共に暮らせる地域づくりをより推進するため、県内全ての市町村独自の条例制定に向けて、当協会各市町村協会より各行政に要請していきたく活動していく方針です。つきましては、障害があってもなくても、だれもが分けへだてられず、お互いを尊重して、暮らし、勉強し、働いたりできるように差別を解消して、だれもが安心して暮らせる豊かな共生社会の実現のためにも、市町村へ協議に応じ取組みを要望していただきたい。</p>		
回 答	<p>市町村における条例制定につきましては、市町村が主体的に判断するものであり、県において条例制定を働きかけることはできませんが、県では、共生条例の理念等について、引き続き県民の皆様へ周知を図ってまいります。なお、共生条例における市町村の役割については、第5条に「市町村は、基本的理念にのっとり、当該市町村の地域の特性に応じて、それぞれの立場において、障がいについての理解の促進及び障がいのある人に対する不利益な取扱いの解消に関する施策を推進するよう務めるものとする。」と規定しているところです。</p>		
新規継続の別	継 続	担当室課	岩手県障がい福祉担当
意見要望事項	2. 身体障害者相談員制度について		
内 容	<p>身体障害者相談員制度については、本来、当事者によるピアサポートであり、在宅障害者の社会参加を推進するうえで大きな役割を果たしています。また、中途障害者が増加している状況の中で、障害者を理解・受容し、社会参加を進めるうえで、障害当事者の相談員活動の意義はますます重要になると考えます。地域格差がなく、障害当事者の目線に立った障害者の社会参加の一層の推進が図られるよう、相談支援事業所等と身体障害者相談員の連携を含め、身体障害者相談員制度の普及充実に向けた活動をより一層推進されるよう要望します。また、併せて、県内各市町村相談員には身体障害当事者を委嘱することを原則とし、相談活動に必要な経費予算を確保していただきたい。</p> <p>未加入市町村名 宮古市・岩泉町・陸前高田市・釜石市 4市町</p>		
回 答	<p>毎年、各広域振興局・保健福祉環境センターにおいて、身体障害者相談員研修会を開催しているところです。研修会の内容については、参加者の御意見等を踏まえ、例えば、障害福祉サービス事業所の講習会を同時開催し、事業所と相談員の情報交換の場を設けるなど、各地域において工夫しているところです。また、引き続き、身体障害者相談員制度の普及を図るための制度周知に努めてまいります。なお、身体障害者相談員の委嘱や活動費の予算措置につきましては、市町村が実施しておりますので、いただいた要望を市町村に伝えてまいります。</p>		
新規継続の別	継 続	担当室課	岩手県障がい福祉担当
意見要望事項	3. 岩手県身体障害者福祉協会中期計画策定（令和4年度～令和8年度）について		
内 容	<p>当協会は県内すべての市町村協会で組織されており、障がいの有無にかかわらず誰もが地域で当たり前の生活ができる差別のない共生社会の実現を目指して、障害者の福祉向上に取組み、多くの障害者が結集して共に歩み明るい未来を築いていくため、今後の取組内容を中期的な視点から検討し、内外に向けて明示することを目的に「岩手県身体障害者福祉協会中期計画」を策定しましたので、ご指導方々ご配慮をお願い申し上げます。</p>		
回 答	<p>県としても「障がいのある人と障がいのない人とが互いに権利を尊重し合いながら共に学び共に生きる地域づくりを推進する」という共生条例の理念を踏まえ、各種取組を推進しているところであり、引き続き団体の皆様とともに取組を進めてまいります。</p>		
新規継続の別	新 規	担当室課	岩手県障がい福祉担当

令和4年度ふれあいパークゴルフ交流会

「おおのキャンパス」でパークゴルフを楽しもう！！



ふれあいパークゴルフ交流会は、洋野町「おおのキャンパス 大野パークゴルフ場」を会場に開催されました。参加者26名の参加をいただきました。天候にも恵まれた交流大会には、パークゴルフ24名が8組にわかれ8ホールを2コースまわりました。途中棄権する方もなく、広大な芝生のコースを楽しみました。昼食には、バーベキューで交流を深め、表彰式ではさらに盛り上がりました。



ゴルフ場のミニ版を思わせるような芝生のすてきなコースをまわりました。



暑い日差しの中、みんなでバーベキューをしました。

上位入賞の皆様おめでとうございます

※同一点の場合年齢により決定



【男性の部】

(敬称略)



小坂航さん

高柳七郎さん

佐藤二郎さん

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 第1位 小坂航 (久慈市) 48点 | 第2位 高柳七郎 (洋野町) 53点 |
| 第3位 佐藤二郎 (二戸市) 56点 | 第4位 平中昭夫 (九戸村) 57点 |
| 第5位 小森正雄 (洋野町) 58点 | 第6位 池田武雄 (九戸村) 68点 |
| 第7位 外館有一良 (久慈市) 70点 | 第8位 津取場明夫 (洋野町) 74点 |
| 〔当日賞9位〕 林下修 (洋野町) | 〔ブービー賞〕 米沢拓雄 (二戸市) |
| 〔頑張ったでしょう〕 | |
| 立成勝夫 (久慈市) 下平弘 (洋野町) | 田村明夫 (二戸市) |
| 〔特別賞〕 日當安海 (洋野町) | |

【女性の部】



小森あや子さん

柳澤キ工さん

澤野キヨさん

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 第1位 小森あや子 (洋野町) 61点 | 第2位 柳澤キ工 (北上市) 66点 |
| 第3位 澤野キヨ (洋野町) 66点 | 第4位 村田良子 (久慈市) 67点 |
| 第5位 立花セツ (久慈市) 74点 | 第6位 今野スミ子 (洋野町) 84点 |
| 特別賞 権現堂りよ子 (洋野町) | |

パークゴルフコースには「やまぼうし」の木があり、赤い実が色鮮やかについておりました。



事業のご案内は、約1ヶ月前に内の支部、身障団体にご案内いたします。
特に事業開催地区及び近隣の方々の参加をお待ちしております。
また、当協会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

URL <https://www.iwashin.or.jp>

Eメール fks-hon01@iwashin.or.jp

この事業「身障いわて」は(公財)岩手県福祉基金の助成により実施するものです